

平成27年度 病院改革プラン評価委員会 議事録【概要】

開催日時 平成28年2月4日 11:00～12:15

場 所 湖西市役所 市長公室

出席者 出席委員6名

三上元（湖西市長）、二橋益良（湖西市議会議長）、安間剛（西部保健所長）、
竹島清一（湖西市自治会連合会会長）、田中俊男（元広域施設組合監査委員）、
袴田里佳（湖西市小中学校PTA連合会長）

市立湖西病院

寺田 肇（湖西市病院事業管理者兼院長）

柴田佳秀（事務長）、松本和彦（管理課長）、菅沼由孝（医事課長）、和田旨弘（医
事課係長）

1.開会のあいさつ 事務長

2.病院事業管理者あいさつ（略）

3..議題 <議事録>

（1）療養病床をめぐる状況について

事務長より資料説明

○主な内容

病院改革プランを策定する中で、委員の皆さんに検討していただいた療養病床に
関し、国の有識者検討会が今後の療養病床の在り方についての報告書をまとめまし
た。この報告書によりますと、当院が当初に計画していた療養病床は平成30年3
月末までに廃止されることになりました。

そこで、本日は委員の皆さんに当院の今後の療養病床について検討していただく
ためにお集まりいただきました。

国の有識者検討会の報告書の内容及び今後の選択肢を説明。

意見・質疑応答

委員 方針変更をするのですか？今までの計画では無理なのですか？

回答 2年後に廃止となると患者さんに迷惑をかけることとなります。また、経営
面でも採算が見込めません。

委員 今後の選択肢として、3つの案があげられていますが、案3の一般病床でや
ろうとしているのですか？

回答 3つの案の中では一番現実的だと考えます。一般病床にした場合、病床数は
196床となります。ただし、一般病床にするためには、県への変更手続きが

必要になります。

委員 病棟が4つあり、現在2つの病棟が休床していると聞いていますが。

回答 医師と看護師が充実すれば、3病棟での運用も可能だと考えています。

委員 改装している病棟の利用方法ですが、療養病棟入院基本料1ではやれないのですか？

回答 当初は、高齢化に対応するために療養病棟入院基本料2を考えましたが、国の制度改正により医療必要度の高い患者さんが入院対象となり、患者の確保が非常に難しい状況になり、経営的にも赤字経営となる見込みです。

委員 現在の病棟の改装状況は？

回答 ほぼ終了し、2月末には完了する予定です。明日（2月5日）県庁に今後の手続きについて相談に行くことになっています。

委員 2年前から準備を進めてきているが、今回の状況を予想できなかったのですか？

回答 申し訳ありません。見通しが甘かったと言わざるを得ません。

委員 当初想定していた患者数は？

回答 年間40人。今後は継続的な医療行為が必要な患者さんにつきましては、一般急性期で診ていきたいと考えています。それ以外の患者さんにつきましては、これまでと同様に本人、ご家族の要望を伺い、他の病院等をご紹介します。

委員 本当は必要な施設だと思うが、国が医療費の削減を図るために考えていることの一環ならば、方向転換もしかたがないと思います。

回答 国の方針としては医療費の抑制と在宅医療を推進していますので、まずこのような療養病床を削減しようとしたことが考えられます。

委員 現在の選択肢の中では、職員の確保が必要となりますが、改装中の病棟については、一般病床として計画を変更するしかないのではと考えます。

回答 皆様のご意見を受けまして、現在改装している病棟は、一般病棟に計画を変更することといたします。本日はありがとうございました。